

平成 29 年 8 月 23 日 福岡県うきは市発

平成 29 年九州北部豪雨災害～復興にむけて

## 「つなげよう！福岡・大分」

(報道各社への取材の御案内)



▲ 朝倉市・東峰村・日田市に連なる山に向かい走る久大本線の列車

麺処うきはの**うどん** 50 kg分 (約 1 千人分) を茹でて、「**うどん流し**」  
道の駅うきは展望デッキの**竹樋** 15mで、「**ぶどう**」とともに流す

道の駅うきはの夏のイベントとして、昨年初めて開催されたソーメン流しならぬ「うどん流し」と「ぶどう流し」が、好評につき今年も開催される。



長崎県島原、佐賀県神崎に次ぐ九州三大麺処うきはの製麺業者たちが昭和 38 年に浮羽麵研クラブを設立して以来、毎年 5 月第 2 日曜日の「母の日」に感謝を込めて「浮羽めん祭り」でソーメン流しが開催されてきた。それにちなんだイベントとして企画。



同駅の大井駅長は、「フルーツの最盛期にも関わらず、先月の豪雨災害の影響で例年より客足が遠のくなか、福岡と大分の県境の被災地をつなげ周辺地域全体が元気になるように、夏休み最後のイベントとしても盛り上げていきたい」と意気込んでいる。

- 日時： **8 月 27 日 (日) 午前の部 11 時から、午後の部 13 時から**
- 場所： 「道の駅うきは」の展望デッキ (うきは市浮羽町山北 729-2)
- 参加費：無料 ※予約不要 ※各部、乾麺 25 kg相当分がなくなり次第終了
- 問い合わせ 道の駅うきは Tel0943-74-3939



▲ 昨年 8 月 21 日の「うどん流し」と「ぶどう流し」(道の駅うきは展望デッキ)

- 問い合わせ うきは市総務課広報係 Tel0943-75-4980 (直通)

送信：うきは市総務課広報係 Tel0943-75-4980 ※市ホームページにカラー版を掲載 検索 うきはブランド通信

2017. 8. 23 発表／道の駅うきは展望デッキの竹樋 15mで、「うどん流し」と「ぶどう流し」